

平成27年

『政策研究交流大会』

彩の国さいたま人づくり広域連合では、県内自治体職員と民間団体職員による「産民学官・政策課題共同研究」の成果等を発表し、その周知や参加者間の異業種交流を行うことを目的に『政策研究交流大会』を開催しています。

今回の政策研究交流大会には、県内外の行政職員や民間企業、NPO、大学の職員・社員等、計98団体、233名の方々にご参加いただきました。

大会では、民間企業の先進的な取組に関する講演や、参加者全員によるワールド・カフェなども開催し、それぞれのプログラムが大いに盛り上がりました。参加者の政策力・企画力の向上や異業種交流を通じた新たなネットワーク形成に寄与する絶好の機会となった『政策研究交流大会』の様子をご紹介します。

1 日時：平成27年2月5日（木） 9：30～16：45

2 会場：埼玉県県民健康センター 2階大ホール

3 大会プログラム（詳細は[こちら](#)を参照ください。）

(1)自治体・自主勉強グループの取組、研究活動等の発表

(2)スペシャルセミナー（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）

(3)産民学官・政策課題共同研究の研究成果発表

(4)参加者全員によるワールド・カフェ（意見交換）

4 参加者数： 233名 98団体

・行政 119名 34団体（国・県外の13名・11団体含む）

・企業等 87名 46団体

・NPO等 17名 12団体

・大学 10名 6団体

5 参加団体（50音順・敬称略）

（1）民間団体

- ・いいことクリエイション 合同会社
- ・株式会社 臼田ファインモータースクール
- ・浦和レッドダイヤモンドズ 株式会社
- ・株式会社 エフテック
- ・エム・ケー 株式会社
- ・柏木建設 株式会社
- ・特定非営利活動法人 川越の魅力を育てる会
- ・関東グリコ 株式会社
- ・キャノンファインテック 株式会社
- ・クールジャパン機構（株式会社 海外需要開拓支援機構）
- ・NPO法人 クラブしっきーず
- ・クラリオン 株式会社
- ・国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
- ・株式会社 サイサン
- ・認定特定非営利活動法人 さいたまNPOセンター
- ・埼玉経済同友会
- ・公益社団法人 宅地建物取引業協会
- ・一般社団法人 埼玉県物産観光協会
- ・株式会社 埼玉新聞社
- ・埼玉大学
- ・株式会社 埼玉りそな銀行
- ・株式会社 サココンサルタント
- ・資生ケミカル 株式会社
- ・株式会社 社会価値‘見える化’研究所
- ・株式会社 新都市興産
- ・駿河台大学

- 聖学院大学
- 株式会社 錢高組
- センコー 株式会社
- 独立行政法人 造幣局
- ソフトバンク 株式会社
- ソフトバンクモバイル 株式会社
- 損害保険ジャパン日本興亜 株式会社
- 高田製薬 株式会社
- 一般財団法人 地域開発研究所
- 株式会社 ちふれ化粧品
- 株式会社 テレビ埼玉
- 東京大学大学院
- 東京電力 株式会社
- 株式会社 東芝
- 独立行政法人 都市再生機構
- 特定非営利活動法人 都市づくりNPOさいたま
- 凸版印刷 株式会社
- 獨協大学 地域総合研究所
- 株式会社 ナック
- 株式会社 日本金融通信社
- 日本電気 株式会社
- 一般社団法人 日本経営協会
- 野口精機 株式会社
- 野村證券 株式会社
- 株式会社 P a l t a c
- 東日本電信電話 株式会社
- 株式会社 フジタ
- 富士通 株式会社

- ・ 特定非営利活動法人 ふじみの国際交流センター
- ・ 株式会社 ベルーナ
- ・ 本田技研工業 株式会社
- ・ 毎日興業 株式会社
- ・ 株式会社 武蔵野銀行
- ・ 特定非営利活動法人 メイあさかセンター
- ・ 八千代エンジニアリング 株式会社
- ・ リコージャパン 株式会社
- ・ リンテック 株式会社

(2) 国、県外自治体等

- ・ 茨城県自治研修協議会
- ・ 神奈川県市町村振興協会
- ・ 群馬県自治研修センター
- ・ 経済産業省 関東経済産業局
- ・ こうち人づくり広域連合
- ・ 国土交通省 土地・建設産業局
- ・ 総務省 関東総合通信局
- ・ 千葉県自治研修センター
- ・ 東京都市町村職員研修所
- ・ ハローワーク浦和
- ・ 福島県

(50音順)

6 参加者からいただいた主な感想

- 自治体、他業種の方々との交流は得るものが大変大きく、今後も是非参加させていただきたい。(企業)
- とても素晴らしいプログラムと情報内容で、とても勉強になった。埼玉の発展のために協力したい。勉強会にも参加したい。(省庁)
- 若い行政職員との意見交換は大変有意義だった。産民学官一体の本交流会は、今後も継続していくべき。(企業)
- 行政の方々の考え方に触れる良い機会となった。一企業人として、また埼玉県民として、自ら考え気づいていくことの大切さを学ぶことができた。当社の事業を地域活性化に生かせる場がないか模索していきたい。(企業)
- 自分と近い年代の方々が「前のめり」に参加している大会に身を置き、自身のモチベーションアップに繋がった。自治体が抱えている課題に対し、当社がお手伝いできることがあれば、是非お声がけさせていただきたい。(企業)
- 若い参加者もしっかり自分の意見を持っており、大変勉強になった。産民学官がそれぞれの強み、特徴を生かした本交流大会のような取組は、これから益々重要になってくると思う。(独法)
- 全体的に若い人たちが活躍していて、非常に好感が持てる大会だった。(NPO等)
- 当団体でも産民学官の取組を実施していきたい。(県外自治体)
- 他業種の方々との意見交換を行う機会がなかなかないので、こういった大会を年に複数回開催してほしい。(大学等)
- 埼玉県のパワーを感じた。(県外自治体)
- 行政だけではなかなか気づけないことを民間の方から聞ける良い場であった。(県内自治体)

7 政策研究交流大会の様子



自治体・自主勉強グループの
取組、研究活動等の発表
(新座市政策研究グループ)



自治体・自主勉強グループの
取組、研究活動等の発表
(福島県復興・総合計画課の発表)



スペシャルセミナーⅠ
(ソフトバンク株式会社 杉田様)



スペシャルセミナーⅡ
(クールジャパン機構 宮尾様)



スペシャルセミナーⅢ
(本田技研工業株式会社 今井様)



産民学官・政策課題共同研究の
研究成果発表
(地域ブランドプロモーション①)



産民学官・政策課題共同研究の
研究成果発表
(地域ブランドプロモーション②)



「地域ブランドプロモーション」
コーディネーターによる講評
(町づくりカウンセラー 今村先生)



産民学官・政策課題共同研究の
研究成果発表
(ビッグデータ・オープンデータ活用戦略①)



産民学官・政策課題共同研究の
研究成果発表
(ビッグデータ・オープンデータ活用戦略②)



「ビッグデータ・オープンデータ活用戦略」
コーディネーターによる講評
(国際大学 GLOCOM 庄司先生)



参加者全員による
ワールド・カフェ①



参加者全員による
ワールド・カフェ②



参加者全員による
ワールド・カフェ③



参加者全員による
ワールド・カフェ④



ワールド・カフェの講評
(一財)地域開発研究所 牧瀬先生



大会終了後、参加者全員で記念撮影